

東北大学

教学マネジメント・ポリシー

東北大学では、研究大学としての理念・使命を踏まえ、全課程における教育を支えるマネジメントのあり方について、次の方針を定める。

- ① 教職員が教育機関の構成員としての使命を自覚し、高い倫理観を身につけ、教育能力の向上を図るための機会を保障する
- ② 学習スペースの確保、学習資源の配備、情報資源の活用などを通じて、学生の自発性を促す学習・研究環境を構築する
- ③ 文化的背景や個性を尊重し、多様な学生が充実した学生生活を送れるよう、学生支援を徹底する
- ④ 教育に関する情報の恒常的な把握に努め、定期的に点検・評価・改善をすることで、大学内部で自律的に教育の質を保障する

【説明】

教学マネジメント・ポリシーは、教育と学習に関するマネジメントの方針を示したもので、学士課程に限らず東北大学で提供される教育全体に係わるものである。教育の前提となる4つの領域（教員、施設・設備、学生支援、評価改善活動）について言及している。政策で推奨されている3つのポリシーには含まれないが、東北大学の独自性を出すために策定した。